

平成25年度 東通村漁業連合研究会通常総会開催

1月16日(水)、むつ市内において平成25年度東通村漁業連合研究会(三國孝司会長、野牛)通常総会が開催されました。

開会にあたり、永年に亘り漁業研究活動にご尽力された2名の方に三國會長から表彰状と記念品が贈呈されました。

その後、三國會長の挨拶に続き、越善靖夫村長より「水産業は漁業資源の減少、燃油や資材の高騰と依然厳しい状況にあるため、漁港や水産施設の基盤整備を継続し、サケ、マス、ヒラメ、アワビ等の稚魚、稚貝を放流し『つくり育てる漁業』の一層の推進を図ってまいります」との祝辞が述べられました。

また、小笠原清春村議会議長より祝辞が述べられた後、議事に移り、平成24年度事業報告及び収支決算、平成25年度事業計画と収支予算が承認、また任期満了に伴う役員改選で尻屋漁業研究会の川端昭也氏が新会

長として承認されました。総会最後には、(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所総括研究管理員 野呂恭成氏から「津軽海峡におけるミズダコの生態と資源管理」と題し講演があり、会員の皆さんは真剣に耳を傾けていました。



挨拶をする三國會長



祝辞を述べる越善村長



伊勢田啓二氏
(白糖漁業研究会)



浜端敬仁氏
(尻屋漁業研究会)



新会長 川端昭也 氏



講師 野呂恭成 氏

東通村漁業連合研究会表彰状授与者		
所属	氏名	備考
白糖漁業研究会	伊勢田 啓 二	特別表彰
尻屋漁業研究会	浜 端 敬 仁	会員表彰